

平成22年度センター事業より

○●○ 朝日町小中学校教育講演会：6月18日（金）○●○



**講師：東京学芸大学 教職大学院
教授 小林正幸 先生**
**演題：「学校・学級で行うソーシャルスキル
教育」**

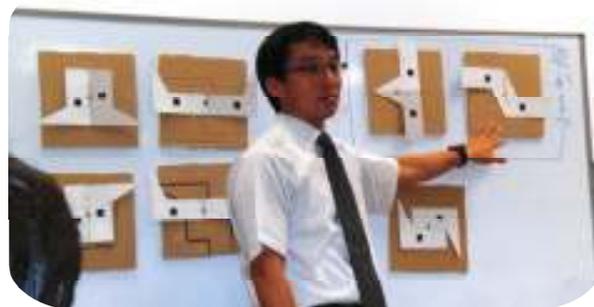
小林先生には、「なぜソーシャルスキル教育なのか」ということを時代の変化と子どもの変化との関係から、事例をもとに分かりやすくお話していただきました。また、「皆を元気にするほめ言葉シャワーを体験しよう」と実際にソーシャルスキルのプログラムを体験

することで、自分たちが笑顔になり、ソーシャルスキルをした時の子どもの気持ちを感じることができました。

参加した先生方からは、「周りの子を育てて集団のスキルアップをするのが基盤だということが分かった」「ソーシャルスキルで子どもたちが心地よくなる教室をつくっていきたい」など、大変参考になったという感想が多く聞くことができました。

○●○ 朝日町「とやま型学力向上プログラム研修会」：8月5日（木）○●○

**講師：筑波大学付属小学校
教諭 盛山隆雄 先生**
**演題：「子どもの意欲と考える力を伸ばす
算数授業づくり」**



「とやま型学力向上プログラム」を踏まえた授業改善を支援するとともに、教師の実践的指導力の向上を図る趣旨で実施されました。

盛山先生からは、実際に使用している教材を使って授業の演習を進めながら、算数授業づくりのポイントを分かりやすく教えていただきました。「意欲」と「考える力」をキーワードに、「『～たい』がいっぱいのクラス」「帰納的な思考と演繹的な思考」「子どもの言葉を進化する」など、受講者はその理念に共感し、授業をつくるヒントを数多く得ることができた研修会でした。



●○●<道徳教育研修会> 8月2日（月）●○●

**講師：東部教育事務所
指導主事 中坪 信治 先生**
**内容：道徳の授業展開についての
ワークショップ研修**

小中学校の先生方が混合グループに分かれて、道徳資料「手品師」を基に指導案作成、模擬授業の演習を行いました。各グループ毎で中心発問等のとらえ方の違いが伺え、みんなで考え合うことの実感しました。

中坪先生からは、ねらいに迫る中心発問の大切さ、心のノートの活用など具体的な指導の在り方を示唆していただきました。心のノートの歌のCDを紹介していただくなど、先生の道徳に対する熱い思いが伝わった研修会でした。

●○○<授業力アップ研修会 図工>●○○
7月30日(金)

講師：五箇庄小学校教頭 大菅 和世 先生
内容：版表現の指導について
ー多様な技法の在り方ー

版画の様々な技法を紹介していただき、実際に掘り進みの版画に挑戦しました。自分で体験することで、掘りや刷りの手順が納得でき、学年に応じた指導の進め方が分かりました。笑いの絶えない楽しい研修でした。



●○○<授業力アップ研修会 国語> ●○○
7月30日(金)

講師：五箇庄小学校教諭 大藏 慶子 先生
内容：書写の導入段階の指導について
ー毛筆指導の基礎・基本ー

初めて毛筆を学習する際の指導のポイントを「大」を書く実技を通して教えていただきました。また、発展学習の題材として篆刻を行い、自分の作品に押印をし、世界に一枚の作品を仕上げる成就感も味わうことができました。

講師の先生の温かい雰囲気が伝わり、和やかな中で研修ができ、大好評でした。

●○○<情報教育研修会>●○○
8月3日(火) 4日(水)

講師：ベネッセICサポーター 屋木 真由美 先生
町情報教育研究調査委員
内容：情報モラル指導に関する演習
校務に役立つパソコン実技

屋木先生からは、児童生徒の情報モラル指導や実際の模擬授業などについて、具体的な事例を交えて分かりやすく指導していただきました。

町情報教育研究調査委員からは、画像・動画編集など、ムービーメーカーを使ってスライドショー作成を行いました。参加者からは、「ムービーメーカー、フォトビューアーの使い方が分かり、参考になった」「すぐ学校で使える研修でよかった。ぜひ使ってみよう」と実践意欲につながる研修会となりました。



●○○ <現地学習会> 8月9日(月) ●○○

内容：社会科、総合に役立つ地域素材の現地学習
見学先：①林酒造 ②富山型デーサービス「カエルの子」③グループホーム あさひ
④クリーンみず穂

今回、日ごろ訪れる機会が少ない福祉施設や造り酒屋を見学場所に計画したところ、多くの受講者に参加していただきました。どの見学先でも、とても丁寧に説明していただき、職員の方々の心の広さや仕事にかける熱い思いが伝わりました。今後の見学やボランティアに行く時の参考になったと大好評でした。



○●○ 朝日町学校教育運営研修会 ○●○

第1回 8月18日 (水)

講師：フリーアナウンサー 下澤 弥生 先生
演題：「聴くは宝」

下澤先生には、プロのキャスター、アナウンサーの立場から見た教育の現場で生かせることを教えていただきました。「聴き上手は、必ず話し上手になる」「聴くことの根本は、思いやり」「聴き上手は豊かな人間関係の第一歩」など、日々の教育活動はもちろん、教師自身の生き方にも生かすことができる示唆をいただきました。



第2回 8月25日 (水)

講師：富山県教育委員会 小中学校課
指導主事 西山 篤 先生
演題：「児童生徒の重大な事件・事故が起こった場合の対応について」



西山先生には、架空事例を基に事件、事故が起こった場合の危機管理についてグループ検討やプレゼンの講話で分かりやすく教えていただきました。

「怖いほど具体的で(言葉ひとつでも)大切な内容だったと思います」「たくさんの予測、準備が必要だと感じた。事故は、絶対起きてほしくない」と、どの受講者も真剣に参加した研修会でした。



第48回朝日町児童生徒作品展



9月25日(土)26日(日)第47回朝日町児童生徒作品展が、あさひショッピングセンターアスカ・センターコートにて開催されました。

今年度は各小中学校から66点の作品が出品され、ところせましと並んでいました。来場者からは、「すばらしい作品ばかりで驚いている。」「多くの作品を見ることができて大変よかった。」などの声が聞かれました。

10月22日(金)～25日(月)には、富山市科学館にて第68回富山県科学展覧会が開催されます。朝日町より、あさひ野小学校3年七澤慧舟さんの作品及び、朝日中学校2年七澤夢佳さんの作品が出品されます。

お知らせ

センターでは、ビデオ、DVDの購入を検討中です。こんなものを購入してほしいという希望がありましたら、お聞かせください。

<編集後記>

例年になく、猛暑が続いた夏でした。たくさんの研修会に、常に前向きに研修に参加して下さる先生方の姿勢に感謝の日々でした。研修会後のアンケートでは、誠実な人柄、熱い向上心、素直な感動など、今後の研修会の参考になる意見を多くいただき、センターの励みとなりました。今後の研修計画に生かしていきたいと思えます。さわやかな秋・・・熊の出没にはらはらの日々でしょうか。行事の多い2学期ですが、「多忙の中にも開あり」を目指したいものですね。